

▼ごみの分別について

——ごみを出す前に、

もう一度確認してください——

昨年4月に稼動した環境センター（リサイクル施設）は、大きなトラブルもなく運転を続けていますが、一部、分別に問題のあるものが見受けられます。

リサイクルの推進と大切な施設をより効率的に使うためには、しっかりとしたごみの出し方のルールを守っていただくことが大切です。

もう一度、**家庭ごみ分別の手引き**を確認していただき、分別を徹底されるようご協力をお願いします。

※自分が出すごみには責任を持ちましょう

ルールを守っていないごみ（指定袋に名前の記載がないもの、分別の悪いもの、収集日を間違えたもの）は収集しません。残したごみには、注意事項を記載した貼紙をしていますので持ち帰り、適正に分別して次の収集日に出してください。

○ごみは資源として生まれ変わります

環境センターでは、指定袋を人の手で裂いて選別しますので、汚れた容器類や危険な物が混入していると衛生面と安全上の問題で作業に大きな支障が生じます。

特に食品容器に汚れが付着していると悪臭がひどく、作業環境が最悪になりますので、きれいに洗ってよく乾かして出してください。


容器包装プラスチックの分別作業の様子（環境センター）



危険品のカミソリ・針は**金属ごみ**へ、百円ライターは**埋立てごみ**へ出してください。

中身を全て出し、よく水洗いして乾かしてから**容器包装プラスチック**へ出してください。

ストローや計量カップなどは容器包装プラスチックではありません。**その他プラスチック**へ出してください。

 マークがあっても玉子や豆腐のパックより薄いビニール類は**可燃ごみ**へ出してください。



※**二重袋**（レジ袋等に入れて指定袋に入れること）は絶対にしないでください。